

公 法 研 究 会

日時 7月11日（金）13時30分～

Google Meetを使用したオンライン形式にて実施

報告者および報告内容

齊藤 正彰 氏（北海道大学大学院法学研究科 教授）

「富平神社の在り処——
目的効果基準と総合的判断」

内藤 陽 氏

（長野県立大学グローバルマネジメント学部 講師）

「勾留中の刑事被告人が、公判期日における入退廷の際、手錠及び捕縄を施された状態であったことについて、〔1〕公判を担当した裁判官が、入退廷時に刑務官による手錠及び捕縄の使用を止めさせなかったこと、〔2〕護送を担当した刑務官が、入退廷時に法廷内で手錠及び捕縄を使用したこと等の措置は、いずれも国家賠償法上違法とはいえないとした事例」 大阪地判令和元年5月27日（判タ1486号230頁）

本研究会に参加を希望される方は、**7月4日(金)正午** までに

教育研究支援センター(koho@juris.hokudai.ac.jp)（担当・山下）までご連絡をお願いします。

参加者の皆様にはレジュメなどの報告資料、MeetingURLをご案内いたします。



問い合わせ先：教育研究支援センター（上記アドレス / Tel 706-3862）



北海道大学

法学部・法学研究科・法科大学院

School of Law Hokkaido University

民事法研究会

日時: 7月18日(金)13:30~

場所: W409 室(ハイレックス開催)

※※大学院生については対面参加のみ可とします※※

①【研究報告】

報告者: **Prof. Kelvin Low**
(Hong Kong University)

”Digital Assets: the English Experience”

(邦題 「デジタル資産: イギリス法が経験したこと」)



北海道大学

法学部・法学研究科・法科大学院

School of Law Hokkaido University

②【研究報告】

報告者: **Prof. Lusina Ho**
(Hong Kong University)

”Beyond Bloodlines:

Should Merit Shape Intestate Succession?”

(邦題 「血縁を超えて:

実績は無遺言相続(法定相続)の決定要因か」)

「コメント」 冷水登紀代氏(中央大学教授)

※報告は英語。通訳付き。

 出席ご希望の方は、教育研究支援センター民事法部門宛、前日迄にご連絡ください ✨

【連絡先】  minjiho<at>juris.hokudai.ac.jp (<at> を @ に変えてください♪)



北海道大学

法学部・法学研究科・法科大学院

School of Law Hokkaido University

★民事法研究会★

日時：7月25日(金)13:30～

場所：W409室(ハイフレックス開催)

❀❀大学院生については対面参加のみ可とします❀❀

報告者：**山本周平氏**(北大准教授)

【研究報告】

『不法行為法の発展における責任保険の影響』

—論文紹介： Kenneth S. Abraham & Catherine M. Sharkey,

The Glaring Gap in Tort Theory, 133 Yale L.J. 2165-2255(2024)

報告者：**藤原正則氏**(北大名誉教授)

【研究報告】

『債権譲渡と不当利得』



北海道大学

法学部・法学研究科・法科大学院

School of Law Hokkaido University

❀ 社会保障法研究会 ❀

日 時： 7 月 26 日(土)14 時～17 時予定

場 所： 法学研究棟 403 室 (ハイブリッド方式)

① 【研究報告】 高波千代子氏 (医療法人稲生会)

「障害者総合支援法による関係性の保障

～重度障害者介護の脱家族化とその課題～ (仮) 」

② 【研究報告】 田中伸至氏 (新潟大学)

「ドイツにおける医師偏在対策」

☆次回の研究会(共催研究会)は、[10月21日](#)を予定しています。

☆会員以外で参加ご希望の方は、遅くとも[前日までに](#)幹事までご連絡ください

(原則、対面参加です)。

幹事(川久保) dnm69686@elms.hokudai.ac.jp